秋
Vol.14

附属図書・芸術資料館だより

2016年10月発行
～autumnus～

沖縄県立芸術大学附属図書・芸術資料館
沖縄県那覇市首里当蔵町1-4
TEL：(098)882-5038　FAX：(098)882-5068
http://www.lib.okigei.ac.jp/lib.html

青春時代と「古典小説」

谷本 裕

1984 年の年末。京都の実家に北海道から封筒が届いた。内定していた新聞社の新人研修担当部門からだ。入っていたのは、同期の自己紹介を連ねた社内報。顔写真に、アンケートの回答が添えてある。設問の一つに「愛読書」があった。

「あちゃー」。第一印象はこれだった。同期の多くが挙げていたのは、大手自動車メーカー工場の過酷な労働を潜入ルポした『自動車絶望工場』（鎌田慧著）、朝日新聞の花形記者だった本多勝一がジャーナリスト観を説いた『殺される側の論理』、毛沢東率いる中国共産党の実像に迫った『中国の赤い星』（エドガー・スノー著）、事件取材者の人権侵害を描いた『犯罪報道の犯罪』（浅野健一著）といったノンフィクションが大半だった。

記者を目指すくらいだから皆が、現代の歴史や社会を現場に身を置いて記述した書物に親しんでいたのは当然である。一方、私が挙げていたのはヘッセの『知と愛』だった。修道院で知り合った師弟の、聖俗対照的な生きざまを描いた宗教小説。回答を送るまでに遠藤周作の『沈黙』にするか、三浦綾子の『塩狩峠』にしようかと迷っていた。（共にキリスト教信仰を基盤とする小説）。

法学部に所属し、サークルは交響楽団。法廷見学を重ね、国際政治にも興味があった。同期が挙げた作品の幾つかは目を通してもいた。でも自分が主に読んでいたのはドストエフスキー『罪と罰』や『カラマーゾフの兄弟』、トルストイ『戦争と平和』、スタンダール『赤と黒』、マルタン・デュ・ガール『チボー家の人々』、モーム『月と六ペンス』といった欧露の純文学。自分は、アクチュアルな現代よりフィクションを好む文学青年（崩れ？）なのだ、と妙な疎外感を持ったものだった。

でも今考えると、アレはアレで良かったのだ。こうした古典小説（特に長編）は、働くようになると簡単には読めなくなるからだ。登場人物が十数人を超すような込み入った世界に浸りきれなくなってしまう。

それを教えてくれたのは当時、大阪弁護士会所属の田原睦夫弁護士だった。毎年暮れ、父を訪ねて来られた。殺人を犯した青年の葛藤を描いた『罪と罰』を題材に、緻密な法律論を語っておられたのが印象に残っている。社会的事件を多数手がけ、晩年は最高裁判事も務められた。その彼の口癖が「古典小説は青年期にこそ読める。あなた、しっかり読みなさい」だった。

専門家になる上で、大切な書は多数あろう。しかし「人間をつくる」青春時代に触れておくべき書物もまた多い。自分も良いトシになってきて思うのは、古典小説の大切さだ。長い歳月を経て残っている古典には、人生の機微が詰まっている。学生諸君にいま、出来るだけ親しむことを勧めたい。まぁダマされたと思ってまず一冊。

（音楽学部音楽文化専攻沖縄文化コース教授）

図書館開館カレンダー

	開館時間　9時～20時
	開館時間　9時～17時
	休館

２０１６年１０月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

3日／後学期授業開始
10日／体育の日
31日／芸大祭準備

２０１６年１１月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

1日／芸大祭準備
2～3日／芸大祭
3日／文化の日
4日／芸大祭後片付け
23日／勤労感謝の日

２０１６年１２月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

23日／天皇誕生日
12/24～1/3／冬季休業
12/24～12/28／後期集中講義
28日／御用納め
29～31日／年末休館

図書館利用統計

７月～９月の図書館利用状況です。

※視聴覚資料の館内貸出点数含む

開館日数		47日
来館者数		2,655人（56人／日）
貸出数	学生	923点
	教職員	292点
	学外者	108点
	合計	1,323点

トリセツ！Library

博士論文等の巻

Q. 先輩たちの修士論文や博士論文が見たいのですが…

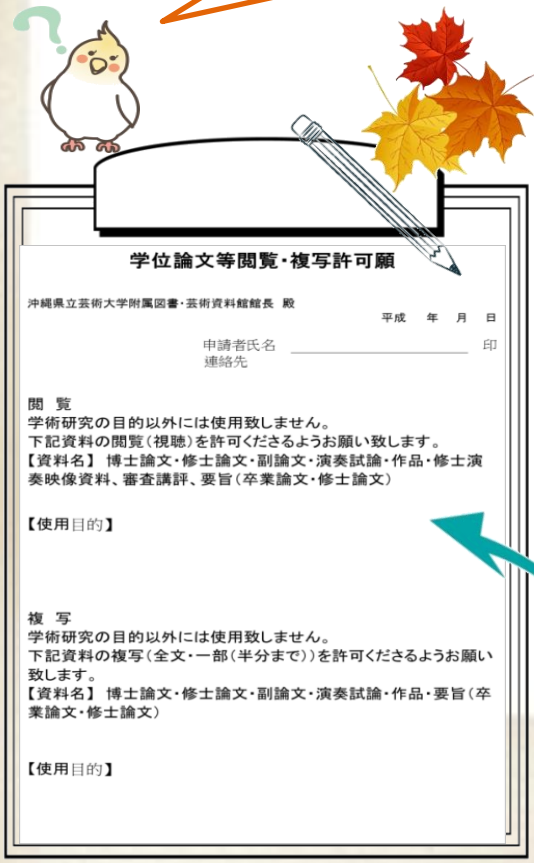
A. 博士論文はＯＫ！修士論文は著作者の許諾が取れているものは閲覧ができますが、それ以外は申請が必要です。

Q. 図書館にある学位論文のコピーをとりたいのですが…

A. 博士論文は半分以下の複写はＯＫ！修士論文は許諾により全文か一部の複写はＯＫ！（著作者の許可を得られないときもあります）

Q. 他大学に訪問して学位論文を見たいのですが…

A. 事前に申請が必要です。他大学より閲覧許可の連絡がありましたら紹介状を発行します。



学位論文等閲覧・複写許可願

沖縄県立芸術大学附属図書・芸術資料館館長 殿

平成　年　月　日

申請者氏名 ＿＿＿＿＿＿ 印
連絡先

閲　覧
学術研究の目的以外には使用致しません。
下記資料の閲覧（視聴）を許可くださるようお願い致します。
【資料名】 博士論文・修士論文・副論文・演奏試論・作品・修士演奏映像資料、審査講評、要旨（卒業論文・修士論文）

【使用目的】

複　写
学術研究の目的以外には使用致しません。
下記資料の複写（全文・一部（半分まで））を許可くださるようお願い致します。
【資料名】 博士論文・修士論文・副論文・演奏試論・作品・要旨（卒業論文・修士論文）

【使用目的】

★閲覧・複写の申請の流れ★

依頼者 ⇄ 図書館 ⇄ 教務課 ⇄ 著作者

許諾が返送されるまでには３～４週間かかります。申請はお早めに！

閲覧・複写の許諾が必要な場合の申請はコチラに記入！

詳しくは図書館の窓口まで♪

これから入る資料

第１回購入希望図書より購入が決定したものです
このほかにもたくさん入ります♪

No.	タイトル	著者名	出版社名	発行年	内容	種類
1	音楽芸術マネジメント	日本音楽芸術マネジメント学会	水曜社	―	アートマネジメント研究(年刊/年1回発行)	雑誌
2	DVD 琉球漆器 推錦	演出:橘 祐典 撮影:照屋真治	シネマ沖縄	2000	堆錦の技法を木地づくりから加飾の工程をていねいに記録。平成14年度文化庁優秀映画賞受賞	視聴覚
3	DVD 八重山上布	監督:野村岳也 出演:新垣 幸子、中村 澄子	シネマ沖縄	2002	二人の県指定無形文化財保持者の製作工程を通して、八重山上布の技法を描く。	視聴覚
4	The Alexander Technique for Musicians	Judith Kleinman, Peter Buckoke	Bloomsbury Methuen Drama	2014	アレクサンダー・テクニークに関する資料の書誌情報。先行研究の状況を把握するための基礎文献。	洋書
5	Schbert.(The Early Romantie Composers Series)	Horton,J(ed.)	Ashgate	2015	シリーズもの。シューベルトに関する研究書。	洋書
6	演奏者のためのはじめてのアレクサンダー・テクニーク――からだを使うのが楽になる	石井ゆり子	ヤマハ・ミュージックメディア	2014	アレクサンダー・テクニークの演奏への応用に関する基礎文献。	和書
7	性を超えるダンサー ディディ・ニニ・トウォ	福岡 まどか (著), 古屋 均	めこん	2014	ディディはインドネシア女形舞踊家。追い続けてきた研究者と写真家によるコラボレーション。	和書
8	『芸術理論古典文献アンソロジー 西洋篇 (芸術教養シリーズ)』	加藤 哲弘	幻冬舎	2014	西洋の芸術理論を集めたもの	和書
9	“列島”の絵画 ―「日本画」のレイト・スタイル	北澤 憲昭	ブリュッケ	2015	すでに老境にあるクレオール絵画としての「日本画」の現況と未来を論評。	和書
10	「美術的に正しい」仏像の見方	布施英利	ワニブックス	2015	仏像の魅力と見方を、美術解剖学者の立場で、わかりやすく叙述。	和書
11	『中国藝術理論史研究』	宇佐美 文理	創文社	2015	東洋における芸術理論の変遷史	和書
12	大山猫の物語	クロード・レヴィ・ストロース著	みすず書房	2016	文化人類学者の神話研究の集大成	和書
13	フィールドノート古今東西	梶丸 岳，丹羽 朋子 (編集)	古今書院	2016	工夫を凝らした記載方法など、ノートの記録法として役立ちます。	和書
14	日本近現代陶芸史	外舘和子　著	阿部出版	2016	明治から平成の現代まで、140年余りの日本陶芸史を解説。	和書
15	『ナチス・ドイツと“帝国”日本美術 ―歴史から消された展覧会』	安松みゆき	吉川弘文館	2016	戦前、それまで偏った日本美術観修正を目指し奔走する開催までの道のりを辿る。	和書

図書館HP＆新着コーナーをCheck！

他 142　冊

リサイクル資料差し上げます！

日時：10/28（金）～11/2日（水）
※土日は除く
場所：図書館裏口（駐車場側）

保存年限の過ぎた雑誌類を差し上げます。ご自由にお持ち帰りください。
※個人の読書・研究などに利用する場合に限ります。

Murmur

谷本先生紹介の本は、遠藤周作、ドストエフスキー、トルストイ、マルタン・デュ・ガールは図書館に所蔵があります！
古典文学に興味がある方は・・・
★『筑摩世界文学大系/筑摩書房』
★『20 世紀英米文学案内/研究者出版』
をどうぞ。

芸術資料館　展示会

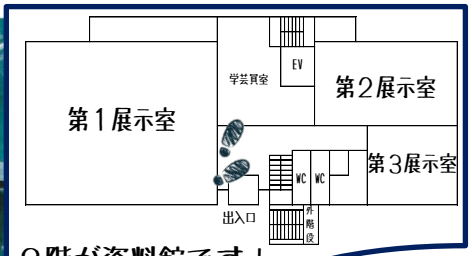
10月～来年１月までの展覧会

開催期間	展　示　内　容	出展者	展示会場
10/28(金)～11/6(日)	企画展　アジアの中の沖縄陶磁 -琉球王国時代から現代まで-	附属図書・芸術資料館	第1.2展示室
11/17（木）～27（日）	真喜志　勉　展　“Out　to　Lunch”	芸術学専攻教員	第1.2.3展示室
12/3（土）～12/8（木）	彫って刻んで30年　彫刻の五七五	彫刻専攻教員	第1.2.3展示室
12/21（水）～25（日）	絵画専攻空間表現内覧会	絵画専攻	第1.2.3展示室
2017.1/6（金） ～15（日）	退任記念展 北村　義典・崎浜　秀昌	デザイン専攻教員	第1.2.3展示室

『開学30周年記念・琉球陶器誕生400年記念』

企画展　アジアの中の沖縄陶磁 -琉球王国時代から現代まで-

開催日時：10/28（金）～11/6（日）
午前10：00～午後5：00
（入館は午後4：30まで）
※11/3は午後8：00まで！
会期中無休・入場無料
駐車場はありません。



２階が資料館です！

森室長によるギャラリートークを開催します！
★10/28（金）と11/5（土）の13：30～15：00

「白釉墨流描角皿」
濱田 庄司

「線彫魚海老紋花瓶」
金城 次郎

琉球王国時代から現代にかけてのやきものを紹介。鎌倉芳太郎の陶磁器研究のほか本学教員・学生の作品も展示しています！

客員教授　島袋先生の作品

「大皿」
島袋 常秀

くわしくはチラシやHPをみてください♪